土質ボーリング柱状図（オールコア）

調　　査　　名　一級河川高梁川水系成羽川測量設計業務委託（河川改良・単独）

事　業　・　工　事　名

調査目的及び調査対象　河川　護岸

ボーリング名	Boring No.6	調査位置	広島県庄原市東城町川東地先(主測線2)	北緯	34° 53' 53.5994"
発注機関	広島県北部建設事務所庄原支所	調査期間	令和4年 2月 7日～ 令和4年 2月 9日	東経	133° 16' 25.7245"
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 304.04m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 90° 東 180° 南 270° 西
総削孔長	3.40m	地盤勾配	0° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機 YBM-05D / エンジン ヤンマー製NS-75型 / ポンプ ヤンマーAAA型

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名(模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対稠度	コア採取率 (%) / 最大コア長 (cm)	記事	孔内水位/測定月日	原位置試験 深度 (m)	試験名及び試験	試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験
1	302.64	1.40		砂礫		斑青橙		5 100 / 20 100	現河床堆積物。粗砂及びφ10～100mm程度の亜角礫から構成される。 GL-0.55m以深、玉石連続する。	0.30						
2	301.54	2.50		礫岩		青灰		38 100	備北層群相当層の不均質な礫岩層。礫はφ5～30mm程度の亜角礫主体とする。							
3	300.99	3.05		泥岩		暗青灰		25 100	やや不均質な泥岩主体層。層下部は粒形小さくなる傾向認められる。							
	300.64	3.40		砂岩					細砂～中砂主体。不均質である。GL-3.00m以深、やや粒径大きくなる。							

削孔月日	削孔速度 (cm/h)	孔径・孔壁保護	コアチューブ・ビット	給圧 (MPa)	回転数 (rpm)	送水圧 (MPa)	削水・送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
2/7	50	66/ケーシング	S/WC	0.1	100	0.0	W2 7.0	7.0
2/8	40		D/DC	0.2	200	0.0	W5 7.0	2.0
2/9								

孔口標高：TP 304.04m